《 小児慢性特定疾病児日常生活用具の給付について 》

在宅の小児慢性特定疾病児（小児慢性特定疾病医療受給者証をお持ちの方）に対し日常生活の便宜を図ることを目的として、疾病の内容及び程度に応じて日常生活用具の給付を行っています。ただし、世帯の所得状況により費用の一部を負担していただきます。また、障害者総合支援法など他の制度でこれらの日常生活用具の購入または貸与の対象となる児童は対象外です。

1 給付の対象者

糸満市内に住所を有し、かつ小児慢性特定疾病医療費助成の給付認定を受けていることに加え、別表第1（裏面）に記載されている各種目の対象者に該当する児童

2 申請に必要なもの

(1)小児慢性特定疾病医療受給者証

(2)用具の見積書

※宛名は「糸満市福祉事務所長」

※対象者の氏名、用具の種目名が記載されたもの

(3)用具のカタログのコピー（型番、価格の記載のあるもの）

(4)医師の意見書（様式については下記までお問合せください。）

(5)市県民税所得課税証明書（糸満市で所得状況の確認ができない方のみ）

※用具の種目、対象者、基準額等は、裏面の別表第1をご確認ください。

※申請書類の受付後、担当者による家庭状況、身体状況の聞き取りがあります。

3 留意点

- ・事前申請となりますので、申請前及び給付決定前に購入したものについては給付の対象になりません。
- ・世帯の所得状況により自己負担額は異なります。
- ・用具の修理は、給付対象外です。
- ・見積額が基準額を超えた場合、超過分は自己負担となります。

系満市小児慢性特定疾病児日常生活用具給付事業

別表第1（第2条、第3条関係） 日常生活用具の種目等

種目	対象者	性能	基準額	耐用年数
便器	常時介護を要する者	小児慢性特定疾病児が容易に使用し得るもの	4,900円	8年
特殊マット	寝たきりの状態にある者	褥瘡の防止、失禁等による汚染又は損耗を防止できる機能を有するもの	21,560円	5年
特殊便器	上肢機能に障害のある者	足踏ペダルにて温水温風を出し得るもの。ただし、取替えに当たり住宅改修を伴うものを除く。	166,320円	8年
特殊寝台	寝たきりの状態にある者	腕、脚等の訓練のできる器具を付帯し、原則として使用者の頭部及び脚部の傾斜角度を個別に調整できる機能を有するもの	169,400円	8年
歩行支援用具	下肢が不自由な者	おおむね次のような性能を有する手すり、スロープ、歩行器等であること。 ア 小児慢性特定疾病児の身体機能の状態を十分踏まえたものであって、必要な強度と安定性を有するもの イ 転倒予防、立ち上がり動作の補助、移乗動作の補助、段差解消等の用具となるもの	66,000円	8年
入浴補助用具	入浴に介助を要する者	入浴時の移動、座位の保持、浴槽への入水等を補助でき、小児慢性特定疾病児又は介助者が容易に使用し得るもの	99,000円	8年
特殊尿器	自力で排尿できない者	尿が自動的に吸引されるもので小児慢性特定疾病児又は介助者が容易に使用し得るもの	73,700円	5年
体位変換器	寝たきりの状態にある者	介助者が小児慢性特定疾病児の体位を変換させるのに容易に使用し得るもの	16,500円	5年
車いす	下肢が不自由な者	小児慢性特定疾病児の身体機能を十分踏まえたものであって、必要な強度と安定性を有するもの	77,440円	6年
頭部保護帽	発作等により頻繁に転倒する者	転倒の衝撃から頭部を保護できるもの	13,380円	3年
電気式たん吸引器	呼吸器機能に障害のある者	小児慢性特定疾病児又は介助者が容易に使用し得るもの	62,040円	5年
クールベスト	体温調節が著しく難しい者	疾病の症状に合わせて体温調節のできるもの	22,000円	1年
紫外線カットクリーム	紫外線に対する防御機能が著しく欠けて、がんや神経障害を起こすことがある者	紫外線をカットできるもの	41,580円	年度につき1回
ネブライザー（吸入器）	呼吸器機能に障害のある者	小児慢性特定疾病児又は介助者が容易に使用し得るもの	39,600円	5年
パルスオキシメーター	人工呼吸器の装着が必要な者	呼吸状態を継続的にモニタリングすることが可能な機能を有し、介助者が容易に使用し得るもの	173,250円	5年
ストーマ装具（蓄便袋）	人工肛門を造設した者	小児慢性特定疾病児又は介助者が容易に使用し得るもの	113,520円	年度につき1回
ストーマ装具（蓄尿袋）	人工膀胱を造設した者	小児慢性特定疾病児又は介助者が容易に使用し得るもの	149,160円	年度につき1回
人工鼻	人工呼吸器の装着又は気管切開が必要な者	小児慢性特定疾病児又は介助者が容易に使用し得るもの	128,700円	年度につき1回